

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	大原	江ノ原放送塔について、昨年8月に故障し12月に修理完了しましたが、今年になり7月に再度故障し修理をお願いしています。原因は落雷かもしれないとのことで、そうであるなら避雷針の設置を含め対処していただきたい。	機器電源部に雷ガードを複数個所設置し、対応していきたいと思います。また、代替機器を保持し、継続的な運用ができるよう検討していきます。	危機管理室
大原	大原	大原保育園跡地広場について、憩いの広場として、整備していただき、感謝している。昨年度、要望したトイレ・東屋の整備についても、管財課と建築様式・規模等、協議しており早いうちに整備素案が頂けるものと思っている。早期に予算措置のうえ、整備していただきたい。	令和3年9月27日付けで「旧大原保育園跡地利用について」が地区自治振興協議会長名で提出されたことを受け、要望内容であるトイレ、東屋の整備についてご意見を伺っています。早急にご意見を踏まえた整備案を自治振興協議会にお示しし調整を行います。整備内容を踏まえ有利な財源の確保等に努め、早期の予算計上について前向きに検討します。	大原総合支所
大原	大原	農道・林道・水路等補修事業について、地域のインフラが経年劣化による場所が多くあり、維持管理に苦労している。人口減少・高齢化・経済力等による地域力が著しく低下している。さらに昨今の異常気象により被害が大規模になっている。改修費は高額になり財源的に苦慮している。については被害の実情により、補助率・額を弾力的に加算できるようにご検討をお願いしたい。例えば、水路は、農業用水だけの用途ではなく防火用水、景観、観光用水としても利用している。については、多目的使用を勘案して補助額を加算できるようにご配慮いただきたい。	市の単独事業について、上限額の見直しのご意見を多く頂戴し、昨年度要綱を見直しております。農業用施設の補修工事には上限を50万円から100万円に引き上げこれの1/2、最大50万円を補助します。また、重機借上げ料は上限を10万から20万円に引き上げており、原材料は上限10万円となっておりますのでご利用ください。また、農林業用施設の補修を検討される場合は、各補助事業により、負担率も異なりますので、農村整備課にご相談ください。	農林政策部
大原	大原	防火・消防関係補助金について、消防団員の減少が続いており、地域防災力の低下を危惧している。防災については、消防団と地区が協働の共通理解のもと防災力向上の観点から、設備の整備をしている。非常変災に備えてテレビを購入し、ケーブルテレビにも接続した。また、団員の待遇改善の為にエアコンを整備した。については、テレビ・ケーブルテレビ使用料・エアコンの整備等も補助対象となるようにご検討をお願いしたい。団員数も年々減少し、消防自動車も運行管理等も難しい、更に自動車の購入時の地元負担も厳しく、今後財政的に危惧している。については、防災・消防関係の在り方、財政的にも地元負担軽減の政策を見直しするなどご検討をお願いしたい。	ケーブルテレビについて担当課に確認したところ、建物屋外までの引込みはほぼ地元負担がないことを確認しています。屋内配線に関しましては業者に依頼する必要があり、費用は15,000円から20,000円程度とのことでした。月々の使用料に関しては、現在、公共施設等の減免措置を検討していると聞いていますので、その状況を見ながら今後の検討材料とさせていただきます。次に消防団員の処遇改善のためのエアコン、テレビ等の設置に関しましては、現在130を超える部があり、機庫と詰所が同一建物である場合や機庫のみで隣接する集会所等を利用している等様々な状況です。また機庫の規模も様々であることから一律に補助対象とすることが難しいと考えています。ポンプ車等の購入については毎年要望のあった事業を団本部会議で協議し決定したものを予算化しています。その事業実施地区から1割相当を寄付していただいております。その事業実施地区から1割相当を寄付していただいております。その事業実施地区から1割相当を寄付していただいております。その事業実施地区から1割相当を寄付していただいております。	消防本部
大原	大原	美作市中町地区の国道373号と429号の重なり部の歩道整備のお願い	県からは、中町地内の国道373号については、道路の両脇に家屋等が立ち並んでおり、費用対効果の側面から歩道整備は難しい状況であることから、路側帯のカラー舗装による対応を行っている聞いております。一部の区間については路側帯が狭小な箇所もことから、実現可能な対策について、県と協議して行きたいと考えています。	都市整備部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	讃甘	令和3年度大原地域行政懇談会に釜坂峠砂防ダムに堆積している土砂を早急に除去していただくをお願いしていましたが、農林政策部からは、治山堰堤であるため、現場を確認し、県と協議しますとのことですが、その後の返事がない、よろしく願います。	岡山県との協議の結果、現状では、堆積土砂が安定しているため土砂の撤去は難しいと判断されています。しかしながら、治山堰堤の上流部分で、新たに荒廃地が確認されれば岡山県にて別途対応も考えられると回答をいただいております。また、堰堤内の土砂撤去については、県事業となり、負担金が事業費の6%必要となりますが、地元負担金については検討したいと思っております。	農林政策部
大原	讃甘	今岡地区の市道（中町宮本線・約100mの区間）に覆いかぶさる竹、立木等が落下するなど大変危険な状況で、通行にも支障をきたしています。地域住民で手の届く範囲は毎年伐採管理もしていますが、高いところはとても住民の手には負えません。どうか市の方で、重機等を使った本格的な伐採作業・管理をよろしく願います。	現場を確認したところ、電線等へ接触が見受けられますので事業者等へ連絡を取り対応してまいります。12月12日に、事業者により伐採をしました。	大原総合支所
大原	讃甘	使わなくなった火の見櫓の撤去に係る補助金はないのか	消防団組織の統廃合による建物等除去の必要が生じた場合は、消防機庫、消防車両等の新設・配備時と同様、年間の予算の範囲内において、美作市が事業主体となり事業実施することを予定しており、新設・整備時と同様、事業費への一部負担をお願いしたいと考えています。なお、建物除去等に係る地元要望量把握のため、令和5年度において要望調査を計画しています。	消防本部
大原	大野	ナラ枯れ被害への対応について、近年、山の中で立ち枯れた樹木が多くみられるようになり、道路や民家の近くでは倒木の危険を心配していたところから、市から状況調査を行う旨、また所有者の承諾を受け伐採、燻蒸し処分する旨、連絡があったところです。①一部実施されたと聞いているが、今後も伐採、燻蒸処分を行うのか。②個人家屋の裏山などの場合でも行われるのか。③個人の物を市が行わない場合、個人が行う処分に対し補助制度があるか。	①毎年、岡山県が9月頃、航空機を使い上空から調査を行い、ナラ枯箇所の特定を行った後、美作市が地上での現地調査を行い、被害木を特定し処理を行っています。ナラ枯れの原因である虫（カシノナガキクイムシ）が活動を始める前に処理をする必要があるため、期間が限られ、広範囲の実施については難しいですが、今後も引き続きナラ枯れ対策を実施していきます。②個人家屋の裏山であっても、倒木による人的被害を防ぐ為、実施しておりますが大型車両（バックホウ、クレーン、高所作業車など）を要する樹木の場合、車両が進入できないなどのことから実施ができない場合もあります。③現在、ナラ枯れ対策の補助事業の事業実施主体は各市町村のみとなっており、個人が行う処分に対する補助制度はありません。	農林政策部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	大野	マイナンバーカード及びマイナポイントについて、報道によると、マイナポイントを受けることのできる申請期限が12月まで延長されたとのこと。国では、既に6千万人が登録していて、免許取得者8千万人程度となるよう目標としているとのこと。①美作での登録状況はどうか。特に高齢者の取得率はどうか。②高齢者は、よくわからないし手続きが面倒なので関心がないという話を聞く。そこで、自治区内の希望者に対し、区内集会所などで説明会と登録申請受付をしてはどうかと思うがどうか。③マイナポイントについて、使い方がわからないとの意見が多いが、例えば以前行われた地域振興券を交付することなどができないか。	令和5年2月末(再々延長)までにマイナンバーカードの申請を行った方に対しマイナポイントが付与されます。マイナポイントの申請期限は令和5年2月末までです。①マイナンバーカードの発行は地方公共団体情報システム機構が行っており、高齢者の取得状況は全国のデータしかありませんが65歳以上の交付率が9/30現在51.3%、美作市は全体の数で9/30現在の交付率が43.2%です。②人数を集めていただき事前にご要望をいただきましたら、日程を調整し、職員が訪問し申請補助、写真撮影を行うことについて前向きに検討いたします。なお、平日の8:30～17:15まで本庁および大原総合支所で申請補助、写真撮影を無料で行っていますのでご利用ください。③マイナポイント事業は国が行っており、対象キャッシュレス決済事業者は国が募集し決定しているため市では回答いたしかねますが、あくまで現金ではなくポイントを付与する制度ですので地域振興券の対応はしかねるものと考えます。対象キャッシュレス決済事業者は多数ありますが、普段お使いのスーパー、コンビニのポイントにつけることもできます。イオンやマルナカであればワオンカード、イズミのゆめカード、マルイのコジカカード、セブン&アイグループのナナコカードなど身近なカードをご利用いただけます。ポイントカードの新規発行は各店舗で相談いただくこととなりますが、マイナポイントの申請方法についてご不明な点は窓口でご相談ください。	市民部
大原	大野	放送告知の時間設定について、FM告知放送については、地域内での行事開催や中止について放送するなど有効に活用しています。周知のためには、放送時間に配慮しており、朝7時、昼12時、夜7時などに放送しています。そのため該当時間に合わせ、告知放送端末に電話をしており、時間の制約が負担となっております。①そこで、放送時間の設定が可能とならないか。	現行のシステムでは、放送時間を指定しての運用には対応できていません。システム改修により対応が可能かどうかも含め、今後の検討課題とさせていただきます。	企画振興部
大原	大野	R429号における歩道の整備について、昨年も要望しましたが、川上地区大野コミュニティ前及び笹岡地内の歩道未整備区間については、特に小中学校の通学路であることから、特に必要と考え、再度要望する。①昨年の回答では、地権者の同意書を求めているとのことであったが、その後の状況について教えてほしい。	国道429号の歩道整備について、川上地内については地権者の同意書が整い、県に提出しています。笹岡地内については、県外の地権者の同意書も残り数名となっており、現在も継続して連絡しているところです。また、下町側の既設歩道付近が縦断勾配的に見通しが悪く、特に危険であることから、下町側から市道小原田線の交差点までの区間について、先行して検討するよう要望しているところです。	都市整備部
大原	大野	大野コミュニティ体育館屋根の塗装について、令和2年にも要望したところですが、なお一層屋根の老朽化が進んでいる。体育館は卓球やソフトバレーなどが定期的に利用しており、また自治振行事にも活用しており、重要な拠点です。耐震基準に適合していないとのこと聞いていますが、①応急的な措置として、悪化を防げないか。	令和5年度に屋根の点検・診断を行い修繕対策等を取りまとめ、早くとも令和6年度から施設の長寿命化に向けて改修する方向で検討します。	大原総合支所

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	大野	市道の日常管理については、道路パトロール車による巡回が行われていると思うが、その作業内容について①目に余るゴミの撤去やあふれている側溝の土砂処分など行うべきではないか	市の道路パトロールについては、市道路線の内、1級、2級路線並びに日常的な利用が行われている路線について、定期、及び異常気象時等パトロールを行っています。定期パトロールについては、車から視認できる範囲で路面、路肩、法面等の点検を行い、道路交通に危険を及ぼす恐れのある事態を発見したときには、修繕等の応急措置を行っています。側溝の詰まりについても応急措置は行っており、応急措置では対応が困難な土砂撤去などについては、別途修繕工事等を行っています。また、道路の環境維持については地元で行っていただくようお願いしていますが、交通に支障を及ぼす程の廃棄物が市道に放置されている場合には、現地を確認し対応を検討します。	都市整備部
大原	大野	熊の処分について、熊の目撃情報は時季によっては頻繁であり、人的被害について危惧されるところです。動物愛護の観点からは保護対象となっているかもしれないが、危険にさらされる当事者としては、殺処分が一番の対策とも考えるところです。①権限移譲により、県と市の役割が変わってきたと聞くが現状はどうか。②処分方針について変わりないか。	①平成30年度から、クマに対する有害鳥獣駆除許可権限が市に移譲されたことに伴い、市の判断で迅速に許可することが可能となりました。②権限移譲以前は、放獣が原則でしたが、権限移譲後においては有害駆除により捕獲した個体においては市の判断において殺処分することが可能となりました。その結果、岡山県の昨年度の捕獲上限数は50頭で、県全体で28頭捕獲し18頭を殺処分しており、そのうち美作市では13頭を捕獲し、10頭を殺処分しています。今年度は、岡山県、兵庫県、鳥取県に生息している東中国個体群の捕獲上限数が121頭で、美作市では現在までに13件の捕獲許可を出し、7頭の殺処分を行っています。岡山県より権限移譲されている有害捕獲許可については、人の生活圏内（200m以内）で繰り返し出没した場合や、人身被害の危険性が高い場所に出没した場合に限られますので、捕獲上限数以上の許可は出せませんが、目撃情報などがあればその都度速やかに、有害捕獲許可を猟友会の駆除班へ出していますので、目撃や痕跡などがあれば大原総合支所又は森林政策課へ報告をお願いします。	農林政策部
大原	大野	萩原市長に直接お渡しした道路の要望書（桂坪、大屋線）の進捗状況を教えてください。進捗内容を市として言える範囲で詳しく市民に分かりやすく回答をお願いします。要望書に賛同していただいた6地区の区長さんに進捗状況を報告する義務があるので報告します。宜しくお願いします。	市道桂坪大屋線については、桂坪地区の集落内の路線沿いに住居、倉庫等が複数あることから、当該区間については建物の支障移転等が極力生じない方向で、要望書において指摘があったカーブ等の部分的な修正及び待避所の施工等について検討しています。また、既存の桂坪橋の補修等に関連して、迂回路を兼ねた路線計画等についても検討しています。なお、市道改良については市内全域において複数の要望があり整備規模等、国庫補助や地方債等、より効果的な財源の活用により市財政の負担抑制に努め取り組んでいます。新規の事業化については財政部局とも協議しながら検討したいと考えています。	都市整備部
大原	大野	防犯灯について、桂坪地区防犯灯を設置したいと要望があり、現場を見た時防犯灯を取り付ける支柱が無くお金がかかると思いました。現状では防犯灯には補助金が出るが支柱及び設置については、補助金制度がないと思います。桂坪地区で検討した結果諦めることにしました。そこで防犯灯、設置全般に補助金が出る様になれば他の地区も前に進めると思っています。宜しくお願いします。	支柱を含めた防犯灯の設置については、年間数件程度の申請があり、同様の理由で断念される場合があります。今後、補助事業の目的に鑑み、支柱から新設の補助を含め現行制度の内容について見直しを検討します。	総務部

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治体	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	大吉	地元で設置しているゴミステーションに利用者以外の者が回収できないものを不法投棄している。当然回収してもらえないため、地元でも処理に苦慮している。市でも何か対策を打つことはできないか。	他地域でも、街道沿いのステーションでは同様のことがあります。ステーションに鍵をかけ地域で管理する等の対策を行っており、市では管理に参与していません。ステーションを集落内に新設等を行う場合には補助事業等がございますので、くらし安全課、または各総合支所にご相談ください。	市民部
大原	大吉	旧大吉保育園に残されている幼児用遊具について、活用できる遊具については大吉コミュニティのグラウンドへ移設していただきたい。	令和3年に実施の業者による遊具点検では、相対的に修繕・改修、再塗装の必要があると報告されており、安全管理上、撤去を検討しております。大吉コミュニティセンターグラウンドに設置の総合遊具の修繕を現在行っておりますので、既存遊具の安全使用による対応としていただきますようお願いいたします。	総務部
大原	大吉	操法大会については水出し操法になると聞いているが大会に向けた練習の際、水出し可能な場所の確保が難しい。(水納への水の供給、放水先)毎回の練習で水出しすることはないと考えるが、水出し練習をする場合の練習場所について方面隊単位でもよいので確保して頂きたい。	水出し操法に関しては、現在のところ、方面隊大会、市大会では水出しでの大会を予定していません。県大会出場チームが決定した後に消防本部等で水出しができる体制で練習を行うこととしています。	消防本部
大原	大吉	空家については補助金等が準備されていることを承知しているが、耕作放棄地等の空地については補助金等がないと理解している。過疎化が進む中で空き地所有者が遠方の場合や所有者不明となっている場合が増えてきており、地元でもその管理に苦慮している。市として耕作放棄地を含む空地の適正管理について、補助金等何か方策を考えていただきたい。	耕作放棄地に限らず空き地の管理については直接的な補助制度は設けていません。一方、売買の厳しい空き家に付随した農地については、農業をしたい移住者の選択肢を拡大し、市外からのUIターン者等の移住定住を促進するとともに、遊休農地の発生防止、解消及び農村環境保全等を図ることを目的に、空き家バンクへの登録などの一定の条件を満たせば、農地法3条(権利移動)による許可の際の下限面積要件が1アールまで引き下げられていますので、空き家所有者の方などに情報提供いただければと思います。 農地所有者が不在で管理ができていないため耕作放棄地となっているケースですが、個人が所有する農地へ介入することは行政並びに農業委員会にも限界があるのが現状です。例えば、「美作市空き家情報バンク制度」により空き家登録された物件に付随する農地であれば、農地法による農地の売買の要件である営農面積(下限面積)が、美作市では通常ですと20アールないし30アールと定められており、この「空き家情報バンク制度」の場合であれば1アールからでも可能となっており、空き家と農地セットでの購入がしやすい仕組みとなっておりますので一つの手法になるのではないかと思います。	企画振興部 農林政策部
大原	大吉	新庁舎建設に合わせ文化センターの整備も計画されていると聞いているが、その際には市民が使いやすく行きやすい施設となるよう市民の意見を反映した計画としていただきたい。	現在の文化センターは建物も古く、設備も修繕を繰り返しながら利用を続けています。文化センターを新たに建設する場合は、利用者をはじめとした市民の方々にとって利用しやすいものとなるよう、ご意見をいただきながら、計画を進めていきたいと考えています。なお、交通手段については新庁舎との関係もありますので、文化センター単体での検討ではなく、庁舎も含めた交通手段の検討が必要と考えます。	教育委員会

令和4年度行政懇談会提言等回答一覧

自治振	地区	要望等概要	回答	担当部署
大原	大吉	交通弱者のための公共交通について、交通弱者の声を聞いていただき、その声を反映した、使いやすい公共交通に再編していただきたい。	現在、大吉地区には県道に美作共同バスが運行しており、それぞれの地区には市営大原バスが3便運行しております。ダイヤの見直しや停留所の見直しなど具体的なご要望があるようでしたら、要望書等を出していただければ検討をいたします。また、時間に制約もなくより自由度が高いタクシー利用補助も積極的にご活用いただければと思います。	市民部
大原	大吉	市の実施している道路パトロールについて、パトロールの実実施計画、修繕基準、実績等があれば教示していただきたい。また、気になった箇所等があればパトロールの職員に伝えればよいのか。	市の道路パトロールについては、市道路線の内、1級、2級路線並びに日常的な利用が行われている路線について、定期、及び異常気象時等パトロールを行っています。定期パトロールについては、概ね週1回の頻度で車から視認できる範囲で路面、路肩、法面等の点検を行い、道路交通に危険を及ぼす恐れのある事態を発見したときには、修繕等の応急措置を行っています。また、応急措置では対応が困難な場合には通行規制を行うなどし、別途修繕工事等を行っています。令和3年度の道路パトロールの実績については、路面補修、垂枝・倒木処理など1,172箇所の応急作業を行っています。市道について、気になる箇所等があれば、総合支所の業務管理係、又は建設課に連絡いただければ現地確認等を行います。	都市整備部
大原	大吉	立石・三谷地区の市有林（保安林）の倒木により交通の障害となっている。早急に対応願いたい。	現場を確認し、倒木は伐採撤去しました。	大原総合支所
大原	大吉	河川の護岸に生えている雑木等について、増水した場合など他の災害誘発する恐れもあるため撤去について管理者（県？）に働きかけをしていただきたい。	県からは、河川の維持管理対策については、河道内の堆積土や樹木の繁茂による流水阻害の状況を確認し、優先度の高い箇所から河道掘削や支障木の伐採などを実施して行くと考えております。県に要望したいと思っておりますので、要望書の提出をお願いします。	都市整備部
大原	大吉	大吉コミュニハウスの吉野川のフェンス外側の草刈りについて、現在の自治振興協議会で定期的に行っているが、本来は敷地外のため実施する必要のない場所と思われる。本来の管理者（市・県？）による草刈り等の管理をしていただきたい。	県からは、河川の維持管理対策については、河道内の堆積土や樹木の繁茂による流水阻害の状況を確認し、優先度の高い箇所から河道掘削や支障木の伐採などを実施して行くと考えております。また、県においては、おかやまアダプト推進事業により、河川の草刈り等を実施する自治会等に対して経費の一部を補助する事業を行っており、地域内の清掃・美化活動を実施いただいている状況です。	都市整備部
大原	大吉	大吉コミュニティグラウンドの管理については、除草剤の散布、草刈りは自治振興協議会で行っているが、年数回程度はスポーツトラクター等による管理を市で行って欲しい。	コミュニティセンター管理及び運営委託契約に基づいて建物および広場等の維持管理をしていただいております。市として直接作業は現在予定をしていますが、グラウンド管理に必要な、機械の貸し出しを行っているのご活用ください。	大原総合支所
大原	大吉	中山間直接支払事業について、市による現地確認を実施される際は、対象地域に対して告知放送やケーブルテレビ等を活用した事前の周知活動を早めに行っていただきたい。	現在、中山間直接支払事業に関する現地確認の実施をする際には、約1か月程度前に集落協定代表者の方へお知らせの通知をさせて頂いております。告知放送やケーブルテレビは地域住民へ広く知らしめなければならない内容について実施しており、中山間の現地調査のお知らせは一部限定的な部分もありますが、次年度での対応を検討したいと思っております。	農林政策部
大原	大吉	リゾート武蔵の里まで何キロという看板が残っているが、撤去を考えているのか。	「リゾート」の表記を消し、「武蔵の里」の案内表示に変更しました。	産業政策部